



(題字 故吉岡名誉顧問)

育成会だより

第107号令和6年8月 発行

東大阪市手をつなぐ育成会

(年 3回)

研 修 会

成年後見

～ 使う / 使わない? ～

～ いつ? ～ から思う

会 長 坂本 ヒロ子

上記のテーマで7月29日、東奈央弁護士をお迎えして研修会を開催しました。

東大阪市手をつなぐ育成会では、成年後見制度について、これまでも講師をお迎えして研修会を開催することにより、「成年後見制度は、判断能力が不十分な知的障害のある人の権利が守られるように支援する制度であること」を学ぶことができました。

では、なぜこの制度が進まないのでしょうか。

- ・希望した後見人が選任されるとは限らない。
- ・申し立てしたら取り下げられない。
- ・後見制度を途中でやめられない。一生使わなければならない。
- ・障害基礎年金で生活している人には報酬が高い。
- ・財産管理に重きが置かれ、身上保護が不十分。
- ・本人の意見を尊重しないで、後見人が勝手な判断をする。
- ・そもそも通帳を赤の他人に預けることへの拒否感。
- ・後見人の価値観に左右されることが多い。

のようなことが進まない理由と考えられます。

現在、全国手をつなぐ育成会連合会では、厚生労働省内、成年後見制度促進専門家会議に参画し、成年後見制度の課題を検証しながら、今後よりよい制度となるよう意見具申を行い、抜本的な改正が行なわれようとしているとの情報の中、私達はどうか考えたら良いのだろうかと思っていた時の今回の研修会でした。

講師より、候補者無しから、また候補者として申し立ててから、後見人として関わった事例14件を話されましたが、後見人によって、また支援体制によって何をするかはマチマチのようです。

それだけに私達は、我が子の身上監護にしっかり取り組み、我が子の様子や暮らしぶりを見て、我が子に寄りそってくれる後見人は大切で、どのようにすればそのような人に出会えるのだろうかと思いました。

テーマである 「使う／使わない？」について

- ・ 結局のところ、ケースバイケース。
- ・ 使ったことが失敗だと思えるケースも使ってよかったと思えるケースもある。
- ・ 失敗だったと思っていても、その後状況が変わってくることもある。(その逆も)
- ・ 利用に際しては、少なくとも家族間・支援者間で話し合いが必要。
- ・ それぞれの価値観もあるが[本人を中心]に、そのとき そのとき [ベター] で進めていくしかない。

もう一つのテーマである「いつ申し立てる？」について

- ・ 結局のところ、ケースバイケース。
- ・ もっと早く申し立てていたらよかったという件(経済被害系)もあるかもしれないが、支援体制ががっちりしていたら急ぐ必要はない。
- ・ この制度は[本人のため]の制度。
理由があることを、本人にも一定程度伝え理解してもらう。
生活の場面が変わる／大きなエピソードが発生した(しそうな)時がタイミング。
- ・ 候補者がいるかどうかも重要。ただし、候補者がいなくてもなんとかなる。

と話され、最後に、

- ・ 「良かれ」は最善の選択とは限らない。
- ・ 時代は変わり、制度も変わる可能性がある。
- ・ 生活環境も本人の力も変わっていく。
- ・ 人生のことなので、家族間でもよく話し合う事は重要。

と結ばれ、質疑にうつりました。

私達は、成年後見制度の抜本的改革の情報収集をしながら、家族間で話し合い、必要な時のために備えておくことが大切であることを学びました。



休日は 何してる？



みなさんは 休日を どのように 過ごしておられますか？
何人かの方に お聞きしました。

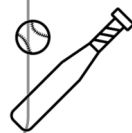
午前中ドライブ
お店に寄り、お気
に入りのお弁当を
買い、お金を払う



借りてい
る農園へ
行き、世話
と収穫を
楽しんで
いる



月1回の整体に行き、
しっかりウォーキン
グ！熱烈な阪神ファン
でバッドをもって応援



がんばれ

カラオケ・舞洲のプールへ ヘルパー
さんと一緒に。それ以外の日は自転車
で近所まわりと買い物。日曜日の朝は
家族のための野菜ジュース作り



お父さんの運
転で道の駅へ。
果物などの買
い物を楽しむ



月1回、レク部
会・エクササイ
ズに参加。テレ
ビ欄を見て、ス
ケジュールを立
てる。DVDを見
るのも大好き
(「おかあさんと
いっしょ」)

ゲオで「キャプテンつば
さ」を借りて楽しんで
いる。水泳も好きでプール
へ行く



日曜日はサイクリ
ング！平日の帰宅
後はプールへ。一人
でも顔見知りの人
と一緒に楽し
んでいる。



月1回、レク部会に参加。みん
など一緒を楽しんでいる。買
いたいものを決めて買い物。



みなさん 一人ひとり、自分の好きな事や 好きなものを通して 休日を
楽しまれているようですね。お話を聞いていると 心がなごみます。
また どんなお出かけスポットがあるかも お聞きしたいですね。
育成会でも 月1回のレク部会では 体験・ゲーム・エクササイズ・料理
等を計画しています。フェスタもありますよ!! ご参加ください。
楽しみましょう !!

楽しんだよ !!

(レクリエーション部会)



令和6年5月25日

— 淡路島牧場で だろんこ体験 !! —

澄み切った青空のもと 淡路島へ。

今回は、レク部会 はじめての参加の方や 毎年玉ねぎ掘りを楽しみにされている方などで たくさんの参加がありました。

バスの窓から眺める穏やかな海。その中をいく船。景色を眺めながら 待ちに待った玉ねぎ畑へ。

土の中から顔をのぞかせている玉ねぎを力いっぱい引っっこ抜く本人さんたち。しっかり袋に入れてバスへ。

そして 一番の楽しみのサービスエリアでの食事と 気持ちのいい一日を満喫してきました。

令和6年6月9日

— 粉もん クッキング —

メニューは 「お好み焼き」と「クレープ」づくり。

参加人数が少なかった分 みんなが それぞれ活躍する場面が多く、ゆったり、ゆっくり出来ました。

たまごを割る、一人ずつ 生地を作る、まぜる、焼く、裏返すと手順をふんで 本人さん主体で まわりが支援しての お好み焼きづくり。

豚肉の量が少なくて 買い足しに行かなければならないハプニングはありましたが、自分たちの作ったお好み焼きは おいしかったようです。

クレープの中身は何がいい？と聞くと 『イチゴ・バナナ・チョコレート・ケーキシロップ・ホイップクリーム・アイスクリーム・・・』との声。

クレープメーカーで作った生地に それぞれ好きなものをのせ いっぱい食べました。クレープ好きの参加者は 家でも 『クレープを作りたい』と クレープメーカーを買われる予定だそうです。

お好み焼きとクレープは別腹のようです。おなか いっぱいになったレクでした!!

令和6年7月27日

「カップ・お皿に 絵を描こう !!」

昨年に引き続き、作品づくりに挑戦です。

今回はペンを使って 白いコップやお皿に絵を描き、耐水 耐油コート剤をぬり、オーブントースターを使って焼き上げます。

ペンを持つや さらさらと絵を描きあげた人、お皿にだいたんにマークや色をぬって仕上げ、完成かなと思うや 裏に夏野菜をも描きあげた人、好きなキャラクターやマーク、文字を書いたりして楽しんでいる人、歯ブラシで絵の具遊びを楽しんでいる人など 一人ひとり、ステキな画家さん!! 日頃わからない隠れた才能を発揮されていました。

